

社会起業塾イニシアティブ 2020年度生を募集！

～120名以上の社会起業家を輩出！18年間の知見を活かし、オンラインでより充実したプログラムを提供～

エントリー〆切：6月22日（月）正午まで

オフィシャル・パートナー／日本電気株式会社、花王株式会社
プログラム・パートナー／株式会社電通
協力／IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]

NPO法人ETIC. (読み：エティック、所在地：東京都渋谷区、代表理事：宮城 治男)は、2002年より120名以上の社会起業家を輩出している『社会起業塾イニシアティブ』の2020年度生を募集します。

今年は新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大が、社会に大きな影響を与えています。その影響により、突然の失業、経済的困窮、教育格差、虐待、メンタルヘルスの悪化など、これまでも認識されていた社会課題がさらに深刻化しています。

社会起業塾イニシアティブでは、今後ますますニーズが高まる社会起業家の活動を、これまでの知見を活かしながら、より充実したカリキュラムで支援します。特に今年度はオンライン開催に編成したことで、これまで参加が難しかった海外や地域に住む起業家の参加が可能となります。

社会起業塾イニシアティブの特徴：

社会インパクトの拡大に向けて、創業期に必要なことを濃縮したプログラム

目指したい社会の実現に向けて、卒業後も自走し、事業を成長・拡大していくために必要な能力を、オンラインを中心とした講義やワーク、メンタリングを通して養っていきます。また、メンターやOBOGをはじめ、卒業後も続く仲間とのネットワークを築くことができるのも社会起業塾の魅力です。

特徴1：先輩起業家へ相談しながら事業を磨く

第一線で活躍する経験豊富なメンターや、社会起業塾OBOGをはじめとするETIC.のネットワークを活かし、先輩起業家とのメンタリングの機会を豊富に用意しています。様々な領域で活躍するメンターや先輩起業家を巻き込み、彼らの経験から学びやヒントを得て、実践へ活かしてください。

特徴2：予科プログラムで一段ギアを上げ、本科プログラムで実践と学びを往復する

最終選考を兼ねる予科プログラムと、6ヶ月に渡る本科プログラムの2本立てで実施します。一次選考（書類選考）通過者が参加できる予科プログラムは、ただの選考過程ではありません。この期間内にも社会起業の基礎を学ぶ時間や、事業のブラッシュアップができるメンタリングの機会を設けています。

予科プログラムを経て本科プログラムに参加することで、実践と振り返りによる学びをより深めることができます。

予科プログラム（選考プロセス） 7月中旬～8月下旬

15団体

最終選考会をゴールに置き、選考プロセスでありながらも、先輩起業家による講義やメンタリングに参加でき、この期間だけでも事業を短期集中でブラッシュアップすることができます。

本科プログラム 9月中旬～3月上旬

6～8団体

半年間、メンターと共に事業の軸を定め、前進するための力をつける期間です。特に、実践からの学びを大切にしており、講義やメンタリング、OB・OGセッション等を通して、その学びを事業の加速につなげていきます。

※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、安全に開催ができるという判断ができるまでは全編オンラインでの実施を致します（但し、感染拡大の影響が収束した場合、最終報告会等の一部プログラムを対面で実施する場合もございます）。これまで参加を見送られていた遠方にお住まいの方、連泊や外出が難しかった方も積極的な参加をご検討ください。

特徴3：卒塾後も続く、パートナー企業との連携

プログラム期間内には、オフィシャル・パートナーとしてNEC（NEC社会起業塾）や、花王（花王社会起業塾）の社員の方と対話する機会があります。卒塾後にも、この関係性は続き、パートナー企業との協業を行っているOB・OGも多数います。

今年度は、NECは「ICTを活用し解決できるような、先駆的な社会課題に取り組む事業」、花王は「これからの新しい生活文化をつくる事業」をテーマに募集し、起業家、卒塾OBOG生、パートナーのコミュニティによる成長・インパクトの相互効果創出を目指します。

また、プログラム・パートナーの株式会社電通による伝えるコツセミナーの開催も予定しています。

シニアメンター／メンター ～第一線で活躍する多様な各分野の先輩経営者～

第一線で活躍する多様な各分野の先輩経営者がともに、よりよい社会の実現を目指して伴走します。

「24時間365日介護の仕組みを日本で初めて実現。日本の介護保険制度のモデルを構築」



石川 治江氏 / NPO法人ケア・センター やわらぎ 代表理事

1947年、東京都にて生まれる。あるとき、車椅子で国鉄に乗車するためには2日前から申請が必要という事実を知り、エレベーター設置運動に取り組み始める。1978年、生活支援ボランティア組織を発足し、1987年には継続して長い間行える在宅ケアの仕組みを構築するべく全国初24時間365日の在宅福祉サービスを提供するケア・センター「やわらぎ」を設立した。99年にNPO法人化、代表理事を務め現在に至る。従来の福祉のコンセプトである「困っている人を助ける福祉」を「当たり前暮らしのための仕組みづくり」へ変革するべく活動をしている。

「人口1500人の村で売上合計15億円以上のベンチャーを生み出した仕掛け人」



牧 大介 氏 / A0(エーゼロ)株式会社・株式会社西粟倉・森の学校 代表取締役

1974年生まれ。京都府宇治市出身。京都大学大学院農学研究科卒業後、民間のシンクタンクを経て2005年に株式会社アミタ持続可能経済研究所の設立に参画。森林・林業、山村に関わる新規事業の企画・プロデュースなどを各地で手掛けてきた。2009年に株式会社西粟倉・森の学校を設立し代表取締役。2015年10月にエーゼロ株式会社を設立し代表取締役社長。西粟倉村は地方創生の取り組みに力を入れ移住起業家が集まる村として知られている。近著に『ローカルベンチャー 地域にはビジネスの可能性があふれている』がある。

「少量不安定な農産物を流通させることで、環境負荷の小さい農業の実践者を増やす仕組みづくり」



小野 邦彦 氏 / 株式会社坂ノ途中 代表取締役

1983年奈良県生まれ。京都大学総合人間学部では文化人類学を専攻。外資系金融機関での「修行期間」を経て、2009年、株式会社坂ノ途中を設立。「100年先もつづく、農業を」というメッセージを掲げ、農薬や化学肥料不使用で栽培された農産物の販売を行っている。提携農業者の約9割が新規就農者。少量不安定な生産でも品質が高ければ適正な価格で販売できる仕組みを構築することで、環境負荷の小さい農業を実践する農業者の増加を目指す。その他、東南アジアの山間地域で高品質なコーヒーを栽培することで森林保全と山間地での所得確保の両立を目指す「海ノ向こうコーヒー」を展開。2009年NEC社会起業塾メンバー。

「教育格差をなくすため、塾や習い事に使えるクーポン券の仕組みを構築・各地へ展開」



今井 悠介 氏 / 公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン 代表理事

1986年生まれ。神戸市出身。小学生の頃に阪神・淡路大震災を経験。大学在学中に、学生主体の教育NPO・ブレインヒューマニティーと出会い、子ども・若者の体験活動や不登校生徒の支援事業に携わる。卒業後、株式会社公文教育研究会(KUMON)に入社し、子どもの学習指導や学習教室のコンサルティング業務に従事。東日本大震災を契機に、学生時代の仲間とチャンス・フォー・チルドレンを設立し、代表理事に就任。日本国内の教育格差を解消するために、スタディクーポン提供事業を展開。多様な学びの機会をすべての子どもたちに提供できるよう、全国の自治体・NPO・民間教育事業者と連携して取り組んでいる。2013年花王社会起業塾メンバー。

このほか、期間中はETIC.コーディネーターが個別相談に乗りながらサポートします。

OB・OG ～国内外、さまざまな課題解決の現場で活躍する社会起業家たち～

これまで124人もの想いを持った起業家が参加してきました。しっかりと軸を定めたミッションと、課題の本質に向き合う粘り強さを備えた社会起業塾の卒業生たち。社会に対し確かなインパクトを生み出し始めており、その活動は、国内外で高い評価を得ています。

社会起業塾の期間中では、OBOGへの事業相談やネットワーキングの機会もあります！

<おもな卒業生>



渡部 清花 NPO法人WELgee / 代表理事 (2018年度特別メンバー)

日本にやってきた難民申請者が持つ能力や熱意を引き出し、社会や企業とつなげる非営利団体です。OECD諸国の中で最も厳しい難民認定率の日本において、難民認定のみに頼らない方法で、人生の目標を追求できるような就労伴走事業『JobCopass』を人材紹介サービスとして運営。INCO(フランス)主催『2018年女性起業家アワード』グランプリ受賞
フォーブスジャパン主催の「日本を代表する30歳未満の30人」に社会起業家部門で選出



中島 かおり NPO法人ピッコラーレ / 代表理事 (2016年度花王社会起業塾生)

2018年11月に一般社団法人にんしんSOS東京の後継団体として設立。

「にんしん」をきっかけに、だれもが孤立することなく、自由に幸せに生きることができる社会の実現をめざし、妊娠葛藤相談事業（にんしんSOS東京・にんしんSOS埼玉・にんしんSOSちば）／居場所づくり project HOME／研修啓発／調査研究・政策提言などの事業に取り組んでいます。



小沼 大地 NPO法人クロスフィールズ / 代表理事 (2011年度 NEC社会起業塾生)

『枠を超えて橋をかけ 挑戦に伴走し社会の未来を切り拓く』をミッションに掲げて活動する団体です。社会課題解決の現場に企業の社員が飛び込み、現地のNPOや社会的企業とともに課題解決に取り組む新興国「留職」のほか、国内外の社会課題の現場を「体感」する経営幹部・役職者向けのプログラム「社会課題体感フィールドスタディ」を展開しています。これまでに大手企業を中心とした50社以上と、アジア12カ国100団体以上のNPOや社会的企業との橋渡しをしてきています。



今村 久美 NPO法人カタリバ / 代表理事 (2004年 NEC社会起業塾)

どんな環境に生まれ育った子どもたちも、未来を自らつくり出す意欲と創造性を育める社会を目指し、2001年から活動する教育NPOです。高校への出張授業プログラムから始まり、2011年の東日本大震災以降は子どもたちに学びの場と居場所を提供するなど、社会の変化に応じてさまざまな教育活動に取り組んでいます。

2018年度は、61,777人の10代の子どもたちへの支援・伴走を行いました。

※卒業生一覧は、下記よりご覧ください。

<https://kigyojuku.etic.or.jp/entrepreneurs/>

募集概要

●実施期間

- ・予科プログラム 7月中旬～8月末
- ・本科プログラム 9月中旬～3月上旬

→ 詳しいスケジュールはウェブサイト (<https://kigyojuku.etic.or.jp/>) をご覧ください
※オンライン講義期間中は週1回を目安に実施します

●採択数 (予定)

- ・予科プログラム：15団体
- ・本科プログラム：6～8団体
(NEC社会起業塾：2団体、花王社会起業塾：3団体、特別メンバー：1～3団体)

●応募条件

2020年度は、新型コロナウイルスの感染拡大がもたらす社会環境の変化や制約により、対面での事業実施が困難な場合が考えられます（特に新規創業の場合）。残念ながら、期間中に実践ができない場合は、社会起業塾のプログラムを十分に活用するのは難しいため、今年はその点も踏まえて以下のような応募条件を設定させていただきます。

1. 代表者をはじめ、活動の中心メンバーが18～39歳程度であること
※法人化の有無および形態（営利法人／非営利法人）は問いません
※学生・社会人の区別は問いません

2. 顧客/当事者に対してサービスやプログラムを提供した実績があるなど、すでに活動に取り組み始めていること
3. 2020年度にも何らかの具体的な活動を実施する予定であること（「事業検討のみ」はNG）
例）・オンラインでのサービス提供をしている（予定も含む）
・医療・福祉分野などで、感染拡大に十分留意しながらも活動継続している
4. 選考に関連するプログラム、期間中に開催されるミーティング・研修、最終報告会やパートナー企業への報告会に、代表者が参加すること
5. 事業進捗シート（月1回程度）など指定書類の作成・提出をすること

●募集締切

・6月22日（月）正午

社会起業塾イニシアティブとは

2002年よりNECとの協働で社会起業家支援プログラムを開始。社会起業家の支援・連携を通じて社会イノベーション創出や戦略的社会貢献を推進するプラットフォームとして2010年より「社会起業塾イニシアティブ」を設立。

オフィシャル・パートナーは、NEC（NEC社会起業塾）、花王株式会社（花王社会起業塾）、プログラム・パートナーとして、株式会社電通が参画。これまでに124名の社会起業家を育成。社会起業家が、企業や行政と連携・協働することで、社会課題の解決を加速させることを目指します。

卒業生124名のうち、約6割が官公庁・行政と、約9割が民間団体と組織を超えた連携をしながら、社会変革を目指し取り組んでいます。また、中長期的には、パートナー企業の人材育成や事業創出につながることも期待しています。

NPO法人ETIC.とは ～人をつくる、社会をつくる、日本をつくる～

ETIC.は、次世代の起業家型リーダーの育成と社会へのイノベーション創出を通して、実践型インターンシップや起業家支援プログラム、先輩起業家や事業パートナーと繋がるコミュニティ、キャリアに関する情報発信などの機会提供を行っています。そういった機会を通じて、より多くの、アントレプレナーシップ（起業家精神）に溢れる人材が育まれるよう、広い世代に向けたプロジェクトの開発改善に取り組んでいます。

お問い合わせ先

NPO法人ETIC.（エティック） 担当：石塚

住所：〒150-0041 東京都渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMIビル4階

電話：03-5784-2115 / FAX：03-5784-2116

E-mail：incu@etic.or.jp

URL：（社会起業塾）<https://kigyojuku.etic.or.jp/> （ETIC.）<https://www.etic.or.jp/>